

くぼたスーパーハイキング

日時 5月27日(土)
場所 毛津地区

窪田小学校と協働し、スーパーハイキングを実施しました。

今年もウォークラリーで地域を学びました。



はじめの会

曇り空のもと、雨の心配もありましたが計画通りに、毛津の運動場ではじめの会を行いました。

児童たちの元気いっぱいのスローガン発表で、いよいよスタートです！！



運動場:分水界

毛津の地形にまつわるクイズを出していただきました。毛津地区には、窪田地区の中では珍しく、水の分かれ目である「分水界」が存在する・というもの。児童たちには、少々難しい内容でしたが、一緒に参加した保護者の皆さんは「初めて知った」と感心しておられました。

スーパーハイキング終了後に、地元住民の案内で実際の「分水界」を確認に訪れる親子もおられましたよ★



公民館前:毛津の地名の由来

公民館前のポイントでは「毛津」の地名の由来についてのクイズが出されました。答えは神話に基づき『削る』という言葉に由来があります。

しかし、「地域に『いけずご(いたずらっ子)』が多いから」という理由に手を挙げる子がたくさんいました(;'ω')



毛津神社:神社について

毛津神社の宮司さんによって、クイズ形式で毛津神社にまつわるお話を聞きました。

「祀られている神様」「境内の巨木の樹齢」「全国でも珍しい御崎立神事」について、子どもたちは真剣にお話を聞いていました。

最後に、全員で神様に拝礼し、次のポイントへ向かいました。



神社駐車場:園山官兵衛さんについて

かつて、窪田村の財政を豊かにした村長・園山官兵衛さんにまつわるお話をクイズ形式で学びました。

毛津地区出身の官兵衛さんの功績をたたえる石碑が、窪田小学校の校門付近にあることを、初めて知る参加者も多くありました。



毛津三叉路:毛津地区のお城について

昔、毛津地区には2つのお城があったことについて教えてもらいました。

今日のウォーキングコースが丸々入るほどの広い敷地であったことにも驚きました。



ご神木付近:わらの蛇

毛津神社の例大祭で行われる御崎立神事に使用された「わらの蛇」は、神事が終わると、ここにあるご神木に巻かれる・というお話を聞きました。

また、少し離れた場所にはモリアオガエルの卵がたくさんある池もあり、子どもたちは大喜びでした。



蛇づくり体験

毛津地区の名前にも、行事にも大きなかわりを持つ「御崎立神事」に使われる「わらの蛇」を作る体験活動を、地域の方々に準備していただきました。

わらを触ることも初めてという子もいて、とても貴重な体験をさせて頂きました。子どもたちも保護者の方もみんなで協力して取り組み、予定の半分の時間で完成しました！！



毛津地区の皆さん、「計画・準備」「当日の運営」にご協力いただき、ありがとうございました。